ECOROGY CYCLE

BY・FAR Zの3つの特長

エコロジーサイクルでクリーンな環境を目指す！

POINT 1

油汚れは、大きく取らずに細かく分散
微細化効果で強力洗浄！

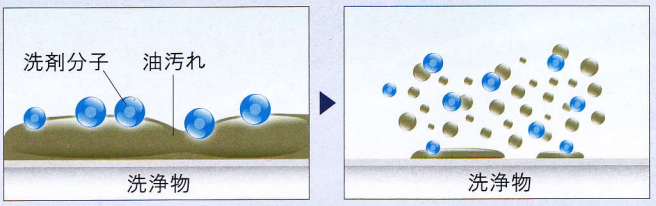
従来の洗剤は、界面活性剤を多量に使用し、油汚れを大きいまま取り除いていました。BY・FAR Zには、油が接触すると油の粒子を小さくしてしまう微細化効果があります。これにより、強力な洗浄力を持ちながら、界面活性剤量10%以下を実現できました。

■BY・FAR Z（原液）に含まれる界面活性剤量

Z-M	Z-MA	Z-MV	Z-K	Z-KA	Z-SK
5.5%	5.5%	5.5%	4.9%	4.9%	9.7%

※希釈して使用することで、界面活性剤量は更に低くなります。

違いはここにある！ BY・FAR Zの特長 **微細化**



微細化が続けば続くほどその比重は限りなく水に近い状態になります。

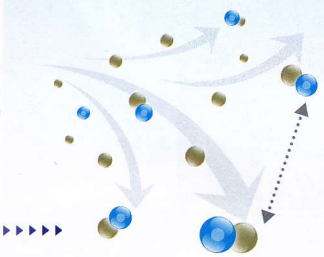
POINT 2

油の特性「再結合・再浮上」をストップ！
加水分散で微細化した油の粒子を引き離す。

■ 油の物性を失わせる！

微細化の後、細かくされた粒子間に水が流入し、粒子間距離が広がります。微細化+加水分散で引き離された油の粒子は、油本来の物性を失い、再結合出来にくい状態になります。その結果、浮上油による油紋の発生を阻止し、結合による固化も防ぐことが出来るのです。

流入する水が多いほど、より分散されます。



加水分散

粒子間距離を広げる！

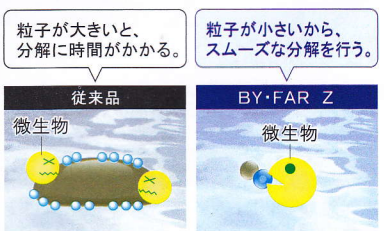
▼

再付着・再結合しにくい状態になる。

POINT 3

微細化＋加水分散で自然への負荷を軽減。油の二次汚染を防止して、施設も環境もクリーンに！

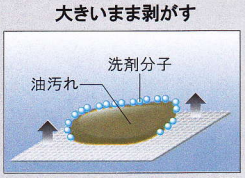
小さな微生物にとって、大きく剥がした油の粒子を分解するには多くの時間が必要です。分解しきれなかった油は、二次汚染の原因にもなります。
BY・FAR Zによって微細化された油の粒子は、微生物が分解しやすい大きさになり、分解時間の短縮につながります。効率的に分解が進むことで、油の二次汚染を防止できます。



※イメージ図

従来品とどう違うのか？

大きいまま剥がす

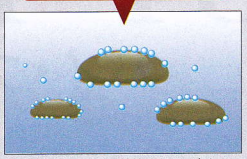


※イメージ図

汚れや油を高粘度状態のまま、剥がそうとすると、汚れを剥がす力を強めるため、界面活性剤が多く必要となります。

界面活性剤 **増量**

分解速度の低下



粒子が大きいまま、海や河川に流れる。

●再結合して、浮上しやすい！
●再付着して、弊害を引き起こす！

▼

浮上による **油紋**　付着油による **配管閉塞**　油の腐敗による **悪臭**